

# 進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.10.20

No. 51



## 若いエネルギーと感性に拍手

本年度の進修祭が無事終わりました。生徒会執行部をはじめそれぞれがそれぞれの役割の中でしっかり頑張ったことと思います。色々な場面で3年生が頑張っている姿に感心しました。体育館でのクラス発表では、若者らしい新しい発想で色々なことに取り組んでいる姿が印象的でした。最近特に映像を使った発表が増えていますが、頭が硬くなった私などにはとてもあのような発想は出来ないと思われるものが幾つもあり感心させられました。世の中を変えていくのはやはり若者です。皆さんの若い感性に可能性を強く感じました。

クラス展示でも3年4組のいる紙を貼り合わせ大きな写真を制作したものは、できればも見事でありその地道な作業がどれほど大変であったのかと想像されました。他のクラスもそれぞれに頑張ったと思います。

普段の教室内では見られないようなそれぞれの積極的な姿が、今年度の学校祭の成功に繋がったものと思います。皆で力を合わせるとこんなことが出来るのだという良い経験になったとも思います。自分達で工夫し自ら前向きに頑張った皆さんにとっては大きな達成感を感じたことと思います。一人ではとても出来そうもないことも、皆で力を合わせれば大きなことも成し遂げられますし、自ら積極的に頑張ってみると、そこに大きなやりがいと達成感が感じられるものです。皆さん自身の若いエネルギーと可能性を信じて、もっと自信を持ちこれからの人生に生かしていってくれることを期待します。



## 会社は安易に辞めないこと！

学校祭中に幾人かの卒業生が来校し、話を聞く機会がありました。中には昨年苦労して入社したはずなのにすでに辞めてしまったなどという話も聞きました。辞めて定職に就ければよいのですが、今のような厳しい社会情勢の中で、中々次が見つからないようです。

今年の皆さんも就職が決まらない人が何人かいますが、今後の経済情勢も決して見通しは明るくありません。来年度景気が一気に改善する見込みもありません。そうした中でせっかく入った会社をすぐに辞めてしまったのでは、おそらく次の会社を探し出すのが大変になるはずですが、来年の学校祭の折りまた何人かの皆さんが会社を辞めたなどという報告は受けたくありません。

すでに就職が決まった人は、今から安易に会社を辞めるようなつもりでなく、出来るだけ長く務める覚悟をしっかりと持って欲しいものです。まして今の時代安易に辞めると次の就職先を見つけるのが大変となることを覚悟しておいて欲しいものです。また、安易に辞めてしまえば今後の後輩の採用にも響いてきます。